



N.S.ニュース速報A

**NSDAP/AO : PO Box 6414
Lincoln NE 68506 USA
www.nsdapao.org**

#1052

14.05.2023 (134)

レキシコン - Michael Kühnen

80 - 国家社会主義

国家社会主義は、世界観であり、生き方である。世界観としては、生物学的ヒューマニズムの科学的認識論に基づいている。すなわち、生物学的な独自性を持つ人間から出発し、生物学的、種および自然指向の思考方法の助けを借りて、現実を知るために偏見なしに努力するものである。そうすることで、常に独断的な信念の助けを借りて現実を歪め、強姦し、その結果、人間社会の退廃を可能にするすべてのイデオロギーと、断固として対立する（「独断論」を参照）。

生命に対する態度として、国家社会主義は価値観論の倫理を公言している。すなわち、倫理的に質の高い思想への奉仕として理解される場合にのみ、生命を価値あるものとして、また意味のあるものとして認めるのである。したがって、自分の小さなエゴの幸福や快適さだけを追求する唯物論とは、まったく対照的なものである。

国家社会主義は、その二つの側面において、すべての思想と感情の中心に共同体を置き、国家社会主義ドイツ労働者党の党綱領の標語にその完全な表現を見出すことができる。

りえきよりこうほう



人間が生きていく上で最も重要な共同体は、その人間である。したがって、国家社会主義はヴェルキッシュの世界観、人生観であり、その信奉者はヴェルキッシュ運動に属しているのである。国家社会主義の目標は、アーリア人（アーリア人参照）の種と性質に応じた高い文化の新秩序であり、そこでは、自然と文化の間の疎外と矛盾が廃止され、排除されるのである。この目標は、革命、すなわちすべての価値観の包括的かつ広範な再評価を通じてのみ達成することができる。

国家社会主義は、自由でありながら、同時に人に縛られた人格を生み出し、その才能、能力、傾向をすべて開花させ、それを国家共同体に奉仕させるものである。しかし、人は生物学的に同じではなく、異なっている（分化を参照）ので、誰もが自分の性質と個性に従って、国家社会主義に対する自分の理解を深めてもいるのです。人種や民族の同志として、男性や女性として、そしてタイプとしての性格の面で、人々が生物学的に対応する範囲においてのみ合意がある（「平等」を参照）。

しかし、この合意は、国家社会主義革命を可能にするには不十分であり、それは、信奉者のあまりにも異なる自己理解によって、宗派や派閥の形成によって脅かされるであろう。このため、国家社会主義は、革命が完成する前の闘争期においても、知的自由を制限しないが、信奉者を共通の政治的意志で縛り、そのために党を形成する。ドイツではNSDAP（ウィル参照）である。

81 「新世代の国家社会主義

現在、ドイツでは、創設者・形成者の歴史的世代、HJ世代、孫世代という3世代の国家社会主義者が活動している。後者は、国家社会主義の新世代の担い手である。後者は、国家社会主義のすべての原則を共有し、その歴史的継承者である。

今日の国家社会主義運動は、歴史的世代が結成した国家社会主義ドイツ労働者党と、HJ世代が基本的に支持していた社会主義帝国党の遺産である。両世代の忠実なメンバーが、新しく設立された国家社会主義党の核となる、今日のナチス運動に属している。これらの理由から、新世代の国家社

会主義は、新しい国家社会主義ではなく、歴史的伝統の中に自らを意識的に位置づける新世代の国家社会主義なのである。

1953/64JdFのSRP禁止令と1968/79JdFの新世代の国家社会主義の最初の組織的努力の間には、国家社会主義の長い夜があり、その間、ドイツには組織的なナチス運動は存在しなかったのである。この間、歴史的状況の変化と世代交代の成功の結果、国家社会主義思想は発展を続け、過去と比較して明らかに強調すべき点に変化していた。

内政では反動が、外交では自由資本主義西欧の帝国主義が今日の主敵となっている（「自由資本主義」参照）。帝国はもはやドイツ国民国家としてではなく（「国家」を参照）、大規模なヨーロッパ秩序として理解されている（「ヨーロッパ」と「Lebensraum」を参照）。東方拡大ではなく、国家東方政策、ひいてはソビエト連邦との統一を目指すのである。

人種政治の面では、白色人種全体（アーリア人参照）に対する関心であり、もはや北欧系民族だけ（ゲルマン人参照）に対する関心ではない。一人の優秀な指導者への崇拜は、国家社会主義党の主導的な役割の認識にとって代わられた（Führerprinzipと元老院も参照のこと）。総じて、新世代の国家社会主義は、ブルジョアジーの時代を全面的に克服し、労働者階級の時代を確立する革命的な社会主義の思想と運動である。

ドイツにおける新世代の国家社会主義運動は、ナチス禁止令の条件下で、組織的には合法部門（新戦線のGesinnungsgemeinschaft）と地下のNSDAP/AOに分かれている。新世代の国家社会主義は、新戦線の一般路線によって規定されている。

82 - 国家社会主義ドイツ労働者党

ドイツ国家の中で、国家社会主義ドイツ労働者党は、国家社会主義が党に課している任務を果たしている。党は、人民の組織された生きる意志（Willenssträger）であり、国家の政治的前衛組織である（Willeも参照）。それは、勝利することができるようにするために、規律正しく服従し従属する覚悟のある国家社会主義者の労働者から構成される（労働者党の項も参照）。

最高の国家社会主義者だけが、党の同志になれるし、なれるかもしれないのだ!

党は、総統原理、権威と責任の原理に従って自らを組織し、革命のために戦い、党綱領に基づいて、党の路線を確立し実施することによって、国家社会主義人民国家（「国家」を参照）を形成する--（ドイツでは、NSDAPの新しい創設までは、新戦線の一般路線が代替物として適用されている）。党のプログラムが達成されると同時に党は解散し、こうして新秩序が戦わされ、確保されるのです。

党なしには、国家社会主義の政治的勝利と新秩序の建設は不可能である。だからこそ、すべての国家社会主義者にとって最も重要な任務は、国家社会主義党が存在しないところではその創設と推進であり、禁止されているところではその禁止に反対し、再創設のために闘うことなのである。ドイツでは、この課題を新戦線（地下ではNSDAP/AOが支援）が担っている。国家社会主義のもとでの闘いにおける党の歴史的意義と継続的で決定的な任務は、ドイツにおけるNSDAPの創立と歴史を通じて初めて明らかになり、その結果、すべての国家社会主義者とアーリア人種の生活圏のあらゆる場所のモデルとなった（「アーリア人」を参照のこと）。

NSDAPの直接的なルーツと前身は、第一次世界大戦以前、20世紀初頭にさかのぼるが、当時は断片的なヴェルキッシュ運動の一部に過ぎなかった。1920/30年2月24日にNSDAP党綱領が公布されて初めて、国家社会主義者の理解では、ドイツに国家社会主義党が存在する、つまり史上初の国家社会主義党が存在すると考えることができるのだ。そのため、2月24日は党の創立記念日としても祝われている。

この第一次NSDAPは、その目的どおりドイツ国民の意思として急速に発展し、指導者アドルフ・ヒトラーのもと、1923/34年11月9日、体制打破のための武装民族蜂起を引き起こしたのであった。これは失敗に終わり、党の禁止、党首の投獄（この間に代表作『わが闘争』を執筆）、支持者の迫害を招いた。蜂起の失敗は、合法的な革命という考え方の帰結と、非常に特殊な状況下でのみ意味を持ち有望である武装革命闘争に対する懐疑をもたらした（「人狼」を参照）。

1925/35年2月JdF、釈放されたアドルフ・ヒトラーによってNSDAPが新た

に設立された。この第二次NSDAPは、前述の11月9日の教訓を生かし、法的革命の思想を発展させた。11月9日の死者が反動による民族蜂起の弾圧におけるNSDAPの最初の血の証人であるとすれば、1933/43年1月30日のJdFの権力掌握までの闘争期間には、さらに400人近くの犠牲者が続いた。その中には、ホルスト・ヴェッセルの戦闘歌「高い旗」が党賛歌となった人物もいる。

1945/56年5月8日にドイツ国防軍が無条件降伏した後、NSDAPは帝国全土で戦勝国によって禁止、迫害され、ついには鎮圧された。1949年から1952年、1960年から1963年にかけて、ドイツの国家社会主義者は社会主義帝国党（SRP）とともに国家社会主義党の再興を目指したが、当初は成功したものの、SRP禁止令により失敗した。その後、1968/79年のJdF以降、新しい世代が新たな闘いを始めるまで、国家社会主義の長い夜が続いた。この新世代の国家社会主義から、1977/80年5月8日にJdF、今日の新戦線が生まれ、自らを旧NSDAPの正当な後継者、新NSDAPの核と見なしている（「伝統」も参照のこと）。

NSDAPは、新党設立を決意した国家社会主義者が、統合組織として重大な政治的選択肢を示し、ヴェルキッシュ運動における一般路線を押し通し、すべての善意の国家社会主義者の支持を得ることができたときに、新たに設立されたのだ。NSDAPの新しい設立がどのような名称で行われるかは、この点については二の次である。そのため、NSの正式な解禁に先行して行うことができる。

国家社会主義ドイツ労働者党の再確立は、総統の党の戯画化を避け、国家社会主義運動の評判を損なわないために、時期尚早であってはならないのである。再起の命令は、新戦線の指導部が機が熟したと判断した時点で出すものとする。

卍の下で楽しむ

ゲルハルト・ラウクによる逸話集

出版社NSDAP/AO, PO Box 6414, Lincoln, NE 68506 USA

nsdapao.info & nsdapao.org

Copyright 1993 NSDAP/AO

米国で印刷されたものです。

45.

私のフランス人の同志は面白い人だった。彼は、ベルリンの戦いでフランスのヴァッフェンSSに従軍し、フランス軍でアルジェリアのムーア・テロリストと戦い、反ドゴール将校の反乱に参加し、今はミュンヘンに亡命している。

私が彼のドアをノックすると、彼はドアを開けて挨拶し、私に腕を回し、両頬にキスをした。私は微笑みながら、“君がフランス人だと知っていてよかったよ。そうでなければ、君を殴るところだったよ！”と言った。

その夜、スイス人の同志が到着し、私たち3人はイタリアのファシストが経営するバーに行きました。その場所には、他に若いドイツ人の常連が一人だけいた。もちろん、私たちは政治の話をしていた。私は、その唯一の非国家社会主義者の常連客に同情しかけた。彼はおそらく、自分がナチの邪悪な陰謀に出くわしたと思っていたのだろうそれを聞いていた彼は、礼儀正しく私たちの会話に割って入ってきた。

彼は普通の人と同じように洗脳されてはいたが、十分まともな人物のように見えた。私とスイス人は、彼を説得し、少なくとも、テレビで描かれるような血に飢えた殺人狂ではなく、自分の信念を論理的に守ることのできる合理的な人間だと受け入れてもらうことができた。

少なくとも、私たちはほとんど成功した。私たちが彼を半信半疑にさせるたびに、当時少し酔っていたフランス人の仲間は、拳をバーに叩きつけて、「彼らを殺さねばならない！」と叫んだ。全員だ！ユダヤ人は皆殺しにしろ！”

当然ながら、彼はかなりショックを受けていた。そこで、私とそのスイス人は、もう一度やり直すことになった。しかし、フランス人の仲間は、同じことを繰り返すだけである。

翌日、私たちは復讐を果たした。フランスはいいけれど、いつかパリを平らにして、コンクリートで舗装して、大ベルリンの郊外の駐車場にしなければならぬよ、とフランス人の同志に冗談で言ったのです。



NS KAMPFRUF
KAMPFSCHRIFF DER NATIONALSOZIALISTISCHEN DEUTSCHEN ARBEITERPARTEI AUSLANDS- UND AUFFBAUORGANISATION

September 1934
April 1947 (2. Aufl.)

Der Kampf geht weiter!

Wahing Jahre nach der Kapitulation der Wehrmacht am 8. Mai 1945 ist die nationalsozialistische Bewegung wieder da zu sehen in der Nachkriegszeit. Und zwar nicht nur in Deutschland, sondern auf globaler Ebene!

Mitglieder von Massenstab, Vorhut, Verfügung und Volkshilfen haben nicht aufgegeben, das Kern der gesamten Idee unseres hoch geliebten Führers Adolf Hitler zu entwickeln.

Alle Nationalsozialisten sind weniger gefährliche Täter- und Kampfgemeinschaften Schicksal als Schicksal im Kampf um die Erlösung unserer weißen Völker. Die Bewegung ist zwar wieder geworden, aber die Größe des bedrückten Volkstums ist keine noch viel größer als in der Vergangenheit.

Die vornehmste Aufgabe ist es, Adolf, den Völkern – gegen alle weißen Völker (V) – zu bringen. Seine Mittel sind Erziehung, Überführung und Kampfschulung.

Ob "legal" oder "illegal", ob im Wahlkampf oder im Massenstab, ob im Propagandastab, bewacht oder auf einem Schicksalsschiff, andere Art. Jeder Nationalsozialist hat seine Pflicht!

Hitler!
Gottland Luck



TROTZ VERBOT NICHT TOT!



N.S.ニュース速報A
www.nsdapao.org
#1005 19.06.2022 (133)

NSDAP/AO: PO Box 6414 - Lincoln NE 68506 - USA

フロントレポート
モリーへのインタビュー
第3部

NSK: 現在のプロジェクトは、明らかに哲学的で、アートに関連したものです。

このような話題が政治に与える影響について、あなたの考えをお聞かせください。

モリーです。フォトギャラリーの更新は続けていますが、主に Adolf Hitler and the Army of Mankind (www.movingtheancient.com/truth.htm)に集中して取り組んでいます。現在2ページですが、まだまだやるべきことがたくさんあります。第二次世界大戦の戦後は、まさに情報の増量期です。1つのことについて情報を探しても、さらに2つほど調べたいことが出てくる。まるで、埋も




the NEW ORDER
Number 176 (132) Founded 1978 April 26, 2022 (133)

The Fight Goes On!

Seventy years after the capitulation of the Wehrmacht on May 8, 1945, the postwar National Socialist movement is stronger than ever not only in Germany, but throughout Europe.

Decades of mass murder, expulsion, persecution, and defilement have not sufficed to destroy the seed of the brilliant idea of our much loved Führer Adolf Hitler.

All National Socialists and other racially-aware conservatives and racial kinemen fight side by side for the preservation of our White folk.

The movement has indeed become stronger, but the danger of biological folk death is also much greater today than in the past.

The desperate enemy is in the process of committing genocide against all White folk. His means are non-White immigration, culture dilution, and race-mixing.

Whether "legal" or "illegal", whether in election halls or street battles, whether armed with propaganda material or on a battlefield of a different kind, every National Socialist must do his duty!

Hitler!
Gottland Luck



TROTZ VERBOT NICHT TOT!

NSDAP/AOは世界最大です 国家社会主義プロパガンダサプライヤー!

多くの言語での印刷物およびオンライン定期刊行物
多くの言語の何百冊もの本
多くの言語の何百ものウェブサイト



BOOKS - Translated from the Third Reich Originals!
www.third-reich-books.com



NSDAP/AO
Fight Back!



nsdapao.org
Contact us to find out how YOU can help!